

ON・I・ON2公開講座

意識変革の本質を学ぶ

2021
Webセミナー

5月～6月 連続講座

SRC研修コース

◆主催 株式会社応用社会心理学研究所 ◆後援 公益社団法人国際経済労働研究所

組合員が組合に無関心であるという現状 そんなことは「当たり前」ですか？

●組織率の低下、組合員の組合離れが叫ばれて久しい現在、多くの労働組合が組合員のニーズに応じた活動メニューを模索しあの手この手でサービスを行っています。

しかしその結果・・・

実は組合がそのような“サービス機関”となってしまっていることこそが、組合離れをますます助長しているのです。

●私たちは、このような現状を“組合に関わる私たち一人ひとりの意識の問題”としてとらえ、組合員の意識を

“お客様からメンバーへ”と変革する運動

を全国の労働組合の皆さんとともに展開しています。

●組合員が組合に対して消極的なのは当たり前ではありません。自分にとって意味のある集団にはむしろ「積極的に」関わりたいと思っています。その潜在的な意識をいかにして束ね、顕在化させるか。意識変革の本質は、ここにあります。

執行部が考えて・・・



執行部が実行する

お客様としての意見



本セミナーは「ON・I・ON2（オニオンツー）」という取り組みをご紹介しますながら組合が本来目指すべきことは何なのか、組合員とともに活動を担うためにどのように意識調査を活用すればよいのかについて、トータルに学んでいただくための研修コースです。

ON・I・ON2 入門セミナー

※各回同じ内容です

第1回：5.14 金

第2回：6.1 火

SRCのための調査活用セミナー

※各回同じ内容です

第1回：5.20 木

第2回：6.7 月

開講時間 13:30～17:00（休憩・質疑含）※両セミナーとも同じ時間帯です。

研修コースの流れ

労働組合の活動の本質をつかみ、現実を変えていくための有効な理論 (Social Reality Control) が体系的に学べる2回連続の研修コースです。

ON・I・ON 2 入門セミナー

集団のメカニズムを扱う社会心理学の視点から、組合員の意識の現状を解説し、向かうべき方向性を提言

組合の現状、あるべき姿をふまえた上で…

SRCのための調査活用セミナー

単なる実態調査ではなく、組合員とともにアクションをしていくための意識調査の設計のコツ、活用方法を解説

活動を効果的に展開するための方法論を取得



アクション！お客様からメンバーへ！

5/14(金)、6/1(火)

ON・I・ON 2 入門セミナー

セミナーの特徴

★納得性の高い講義内容

明快な論理展開、データによる裏付けには、定評があります。

★組合の新たな可能性への気づき

各組織で、これからの労働組合、労働運動のあり方を改めて考えるきっかけとしていただける内容です。

戦後の労働運動の理論枠組みを提供してきた(公社)国際経済労働研究所が、25年以上にわたり発信し続けているON・I・ON 2 プロジェクトで、**現状の組合のあり方に警鐘を鳴らし、組合組織を、自らがメンバーとして参加し関わる「参加関与型組織」として再生することを目指し、活動を展開**しています。

その始まりは1990年、組合員の組合離れを解決すべく、複数の組合と当研究所とで開催したON・I・ON 研究会でした。

「組合の求心力が失われてきている」「組合の理念や意義が失われてきている」…組合の運動理念を再構築するために、当研究所では「組合への関与」を軸に活動を再点検し、**ボランティア組織である労働組合が本来の姿を取り戻すための考え方を発信**しています。

組合員が本当に何とかしたい問題、叶えたい夢を実現するために、同じ志を持つ人たちが集まって運動を広げる、組合はそのためのステージである。— ON・I・ON 2 では組合員の組合に対する受身の意識を、このように変えることを目指しています。そしてそれは、**職場内外の問題を人任せにせず、自分たちの会社や社会を自分たちで良くしていこうという組合員を増やしていく**ことに他なりません。



八木 隆一郎
(ヤギ リュウエイチロウ)

公益社団法人 国際経済労働研究所
専務理事 兼 統括研究員

講師

プログラム

13:30 開始

1. **社会心理学についての概論**
労働組合を見つめ直すための有効な視点
2. **労働組合の現状**
組合員の組合離れはなぜ起こるのか？
3. **組織改造のための関与と評価**
活動につながる意識調査とは？
4. **組合員の働きがい**
組合員がイキイキと働く条件とは？
働きがいと企業業績の関係
5. **組合関与の広がり、SRC～運動としての調査研究**
満足からエンゲージメント(関与)の時代へ
皆のベクトル合わせで実現する運動の可能性
6. **質疑応答** 17:00 終了

全国約390組織、230万人のデータをもとにした研究成果をご紹介します！

過去に受講された皆さまの声

(事後アンケートより)

- ・時間がたつのが早く感じるほど、**面白かった!**
 - ・**想像していたことは逆の例**(組合員、動員について)などを言っていただき**非常におもしろかった**
 - ・組合への関心が薄くなってきている組合員に対して、**関与する意識をどうつけていくか**、検討していきたい
 - ・Webによる双方向のコミュニケーションが良かった
 - ・**移動が伴わないので業務調整が容易**となり、ハードルが高くない・・・など(以上、ON・I・ON2入門セミナー)
- ・意識調査が単に情報を集めるだけでなく、**意識付けにも使えること**、**アクションがない調査はむしろ逆効果である**という話はとてもインパクトがありました
 - ・リサーチ活動の**漠然とした疑問がクリアになりました**
 - ・実際に調査をする側、される側、結果をみる側に立った**対応に活かせる**
 - ・自分の労組にみられるような例え話などもあり、**集中して研修を受けることができました**・・・など(以上、調査活用セミナー)

過去の参加組織

(敬称略、50音順。ご了承いただいた組織を掲載)

アサヒビール労働組合 味の素労働組合
イオンクレジットサービス労働組合
オリンピック労働組合 グンゼ労働組合
四国化成労働組合連合会 住友化学労働組合
武田薬品労働組合 大日本印刷労働組合
電機連合(兵庫他、地方協議会)
豊田自動織機労働組合 日建協
日本発条労働組合 日立ソリューションズ労働組合
ブリヂストン労働組合 本田技研労働組合
マルイグループユニオン ほか100組織以上

5/20(木)、6/7(月)

SRCのための調査活用セミナー

労働組合にとって、意識調査(アンケート調査)は、広く組合員の声を聞き、職場の問題意識や課題を把握して、活動の方向性を探るために有効なツールとして利用されています。

しかし、このような“アンケート調査”は正しく用いれば多くの有益な情報が得られる一方で、**正しい知識を持たずに用いれば何もわからないどころか、かえって間違った方向に組織を誘導する危険性をはらんでいます。**

意識調査に関する正しい知識や方法論を身につけることは、今や組合役員には不可欠です。調査活用セミナーでは、**意識調査の設計から活用までの基本的な考え方を習得し、組織的な問題解決に役立てるヒントを得ます。**

質問項目として適切?

「あなたは仕事にやる気を持っていますか?」

▶ 選択肢: 1. はい 2. いいえ

▶ 答えは、**セミナーで!**

プログラム

13:30開始

1. 労働組合はなぜ調査をするのか
2. 意識調査の背景
 - ・社会的現実性
 - ・意識調査の心得
3. 仮説やモデルの重要性
4. 意識調査設計のプロセス
 - ・設計フェイズ
 - ・実査フェイズ
 - ・解析フェイズ
5. SRCのためのアクション
6. 総括 17:00 終了

※講義と個人ワークを合わせたプログラムです

*「SRC」とは?・・・大勢の人の考えや思い込みによって成り立っている現実を、自分たちの行動でありたい方向へ変えていく(Social RealityをselfControlする)こと

セミナーの特徴

★労働調査の理解

労働組合が調査を行うことの意味と意義、労働運動にとっての調査の重要性を理解し、アクションにつながる調査設計、実施、解析のプロセスを学ぶことができます。

★分析力の向上

データ解析の知識だけではなく調査設計の理念と考え方を学ぶことで、調査担当者に必要な本当の「分析力」を身につけることができます。

★アクションにつなげるためのプログラム

調査そのものの理解や分析力も、活動につなげなければ意味がありません。SRCする(*注)ための調査設計のポイント、出てきた結果の読み取り方など、調査後アクションにつなげるためのワークを行います。

公益社団法人 国際経済労働研究所 研究員



依藤 佳世
(5/20 予定)



向井 有理子
(6/7 予定)

講師

お申し込み規定

- **参加費（1組織あたり）** ※正会員とは、国際経済労働研究所の正会員を指します。

		3名まで	4～6名まで
ON・I・ON2 入門セミナー	正会員	14,000円	28,000円
	一般	15,000円	30,000円
SRCのための 調査活用セミナー	正会員	14,000円	28,000円
	一般	15,000円	30,000円
両セミナー参加※1	正会員	25,000円	50,000円
	一般	27,000円	54,000円

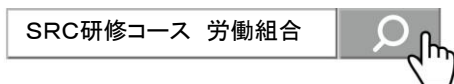
※1 両セミナー参加費は入門セミナーと活用セミナーを同時にお申し込みいただいたときの適用となります。

- **定員 30名（入門セミナー）、30名（調査活用セミナー）**

※最少催行人数に満たない場合は、延期／中止する場合がございます。

- **お申し込み方法**

- ・ 別紙申込書または弊社ホームページよりお申込みください。
http://www.aspect-net.co.jp/services/servi02_1/onion2_src.html



- **キャンセル規定**

- ・ 参加者様のご都合によるお取消しについては、キャンセル料が発生する場合があります。できるだけ代理の方にご参加いただきますよう、お願いいたします。
　　<セミナー開催日の7日前から当日については、参加費全額のキャンセル料が発生します。>
- ・ 参加者の変更・キャンセルされる場合は、事務局まで、事前に連絡をいただきますよう、お願いいたします。

- **Web開催に際して（Zoom使用）** ※詳細はお申し込み後、ご案内いたします。

- ・ 配布資料（レジュメ）、参加URLは事前にメールにてご案内いたします。
- ・ 当日はライブ配信となります。オンラインでの視聴となりますのでインターネット環境が整っている場所からご参加ください。
- ・ パソコン（カメラ・スピーカー付属）による参加を推奨します。スマートフォン、タブレットでも参加は可能です。
- ・ 参加者様側の通信環境などが原因で、視聴に支障があった場合も、配信が問題なく行われている場合は、参加費の返金は致しかねます。

- **その他**

- ・ 開催案内とご請求書は、開催日3週間前よりメールでお送りいたします。
- ・ 参加費は開催日1週間前までに請求書記載の銀行口座へお振込ください。

スマホからのお申込みも可能です

こちらのQRコードから
お申込みください →



【事務局】 株式会社 応用社会心理学研究所（アスペクト）

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5階

TEL：06-6941-2171 FAX：06-6941-2081

Email：seminar2@aspect-net.co.jp

